

議会だより



9月定例会市議会の予定	日程	内容
	9月2日(月)	開会
	9月6日(金)	一般質問
	9月9日(月)	一般質問
	9月10日(火)	一般質問
	9月11日(水)	一般質問・質疑
	9月12日(木)	委員会
	9月13日(金)	委員会
	9月17日(火)	委員会
	9月27日(金)	閉会

※各日午前10時開始予定です。

特集① 地域づくり協議会との意見交換会 2ページ

特集② 地域子育て支援センター視察レポート..... 3ページ

主な内容 6月定例会市議会 4ページ

一般質問 6ページ

委員会活動報告 13ページ

ようこそ総社へ ～議会行政視察受入状況～ 16ページ

常盤小学校区・1班
令和6年3月30日(土)

常盤第2分館にて意見交換会があり、12名の参加がありました。

多くの質問が飛び交った中でも地区全体としては、新築の住宅や居住者が増えているにも関わらず、町内会への加入者が減ってきていることや、役員の後継者不足について議論の時間が長く使われました。町内会に加入されないと地区にどのような方が住まわれているのか把握できず、近隣の方々との関係も希薄となり、緊急時や災害時に適切な支援が行き渡らなくなるのではないかと懸念されていました。

考えていけないのか、ワクチン接種についてなど本市の医療福祉分野に関する質問も飛び交いました。

住環境に関しては、河川へのごみ放置問題や中原川改修のこと、桃太郎線のLRT化の進捗状況についても懸案事項としてあがりました。地域それぞれが抱える問題は違います。その問題に寄り添っていくことが総社市議会としての役割であることを忘れてはいけません。



秦地区・2班
令和6年3月30日(土)

本意見交換会では、秦地区自治会連合会の司会進行のもと多くの方からたくさんのご意見を頂くことができました。▽川西・川東地区の人口格差の解消について▽道路の整備・修繕、特に通学路の危険箇所の早期対策について▽市主催のイベント予算の使われ方について▽雪舟くんが川西地区で便利に使えるように使いたい方の改善について▽秦地区に現存する文化財や古墳群の在り方と秦の歴史的评价について▽丸山池・大谷池の草刈りを各戸五千円負担で実施していることについてなど、秦地区特有のご意見ご要望がありました。

秦地区から川東地区に出るには総社大橋と豪溪秦橋がありますが、中心部に限ると総社大橋一択となります。高梁川を挟んで東では人口が増加している一方、西では人口が減少して

減少しています。その様子が手に取るように見える地域だからこそ、もどかしさを感じられているように思いました。それに関連して、「180号線バイパスに先行し高梁川に橋を掛けること」、「福谷に向けてトンネルをつける」などのご要望もありました。活発なご意見を頂き、たいへん参考になりました。その場で回答できなかったものは、市当局に確認するとともに調査の必要な事案については職員で調査を行い連合会に後日回答しました。地域の皆様のご意見を真摯に受け止め議会として積極的に取り組んでまいります。



文教福祉委員会
現地視察

地域子育て支援センター視察

文教福祉委員会では地域子育て支援拠点事業について所管事務調査を行っており、5月30日・6月4日に、事業を実施している市内5箇所の保育園へ現地視察と聞き取りを行いました。

【地域子育て支援センターとは】 就学前の子どもがいる親子であれば誰でも気軽に遊んだり、交流することができる、専属の保育士が常駐している施設です。(QRコードから各センターの案内がご覧になれます)



すみれ保育園 地域子育て支援センター

保育士の方が手作りされた遊び道具や、園庭での遊びを中心に行っていました。育児講座としての親子乳児体操や離乳食相談会は保護者ニーズが高いとのことでした。



第二ひかり保育園 地域子育て支援センター

この日も親子が利用されていました。親子給食体験や制作講座もあり、親子一緒に体験に力を入れているように感じました。園庭開放時には屋外遊具で遊べるようです。



ひかり保育園 地域子育て支援センター

この日はホールにて、親子講座：虫歯予防デーの集いがあり、多くの親子が集まっていました。園庭開放時には在園児とも一緒に遊ぶことができます。



太陽保育園 地域子育て支援センター

給食調理場が見える支援センターであり、育児講座としての制作あそびやごっこ遊びも行われていました。園庭には遊具があり、芝生が敷かれていました。



やまて認定こども園 地域子育て支援センター

園庭開放時はこども園の園庭でも遊べますが、センター利用者専用の屋外遊具や砂場もありました。講座として、季節にちなんだ制作やごっこ遊びも行っているそうです。



聞き取りの中で、広報を紙だけでなくHPやInstagramを使用していることや、ここ数年で各地区の親子クラブが減少していることなども挙げられました。常任委員会では資料だけでなく現地視察や聞き取りなどを行うことでより深く調査を行っています。今後も各課題について調査・研究を行ってまいります。(山名正晃)

6月定例市議会

6月定例市議会を6月14日から7月4日までの21日間の会期で開き、議案13件、報告6件、承認4件、陳情1件、議員発議1件の審査を行い7月4日に閉会しました。

【可決】令和6年度総社市一般会計補正予算(第1号)

○低所得者支援給付金支給事業は、令和6年度に新たに市県民税が非課税世帯又は均等割のみ課税世帯になった世帯主に対し、1世帯あたり10万円を支給。また、これらが18歳以下の児童を扶養する場合児童1人あたり5万円を加算し支給する1億3760万円。○定額減税補足給付金支給事業は、デフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援として、低所得者支援及び定額減税補足給付金を支給する7億2596万3千円。

で可決しました。
【修正議決】令和6年度総社市一般会計補正予算(第2号)
○新庁舎建設工事仮囲いの有効活用策看板等設置委託料160万円を減額し、減額分を予備費に計上する修正。
○高齢化の進展に伴う移動困難者が今後増加することが予想されるため、新たな交通対策(ライドシェア)を検討する事業費532万2千円。
○国民健康保険特別会計繰出金の増額160万円。
○新型コロナウイルス予防接種の定期接種化及び健康被害認定に伴う救済給付費の支給2億4837万2千円。
○公共下水道等の整備が見込めない、あおいハイツの生活排水合併処理浄化槽の長寿命化対策工事に対しての補助2952万円。
○消防団の屋外活動時における熱中症対策に必要となるミスト扇風機の整備110万円。
○総社市スポーツセンターき

びアリーナの照明をLED化する改修予算1億5千万円のうち、前金払分4千5百万円。
以上の補正予算を全会一致で修正議決しました。
【可決】財産の取得について
○新庁舎窓口カウンター、集密書架、消防本部の救助工作車を購入することを全会一致で可決しました。(予定価格が2千万円以上は議会の議決が必要のため)
【可決】令和6年度総社市水道事業会計補正予算(第1号)
○榎谷地区の漏水は、今後大規模な漏水となるおそれがあることから、老朽管改良工事を前倒しで実施するための、工事請負費4千万円の補正予算を全会一致で可決しました。
陳情について
○付議された陳情1件については趣旨採択としました。
議員発議について
○議案乙第7号は反対討論があり、起立多数により可決。

令和6年6月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

Table with columns: 番号, 件名, 結果. Lists various council proposals and their outcomes (e.g., 議案第42号, 報告第3号, etc.).

令和6年6月定例総社市議会で賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

Table showing voting status for council proposals across different council members (e.g., 山名正晃, 太田善介, etc.).

【凡例】○：賛成 ×：賛成でない 退：退出 欠：欠席
・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。 村木理英議員は、議長のため採決には加わりません。

議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

【令和6年4月～令和6年6月分】

(単位：円)

Table with columns: 支出区分, 支出年月日, 支出金額, 支出先等. Shows expenditure details for the mayor's social expenses.

問 自動草刈り機、樹木粉碎機を導入・貸出して、地域支援につなげてはどうか

答 市として購入し必要な地域団体へ貸出しを行いたいと考える



三宅 啓介



お米の消費について

問 地元の飲食業の方々と連携し、米粉の普及拡大を目指してはどうか。

市長 既存の業者と連携ができるか模索していきたい。

学校通学路の改善要望について

問 どのような流れで要望を受け対応しているか。

教育長 平成30年度～令和4年度までは教育委員会予算で対応、令和5年度から従前に戻し、地域の土木担当員を通じ地域要望を市へ提出している。

問 地区の土木担当員に保護者要望は届き改善につながっているか。

教育長 令和5年度から行っている危険箇所報告書は改善要望書ではない。保護者には分かりにくいと思われるので、校長会を通じて周知していきたいと思う。

地域の草刈り問題について

問 自動草刈り機や樹木粉碎機などの導入・貸出しで活動支援につなげられないか。

市長 人口減少地域への予算の増加や機械の購入と貸出し、これらを草刈り対策として地域コミュニティと相談し進めたい。

問 軽微な作業については、ボランティアを募りマッチング対応してはどうか。

市長 良いことなので進めていきたい。

問 リトルベビーや、里帰り出産の場合でも産後ケア事業を可能にして欲しい

答 しっかりやる方向で考えていきたい



頓宮 美津子



新年度予算概要について

問 市民に分かりやすく、カットなど工夫して伝えていくようにしてはどうか。

市長 予算が決まってから時間的に無理があったが、総合的にダイジェストに伝えていくことは考えるべき大いなるテーマだ。

機構改革について

問 新庁舎ができるタイミングで、機構改革していく予定はないか。

市長 ワンストップの大掛かりな機構改革になるかと思う。

問 機構改革の際に、子育て政策として、障がいのある子どもも本格的にワンストップで相談ができる体制にしていくのか。

市長 当然やっていかななくてはならない。

学校図書館整備について

問 学校図書館の司書は、子どものために全ての学校に配置するべきだがどうか。

教育長 子どもの人数や規模によって5名は2校兼務で配置している。

市長 中学校と小学校の兼務など、問題があると認識せざるをえない。



問 博物館の建設場所について、心当たりがあるか

答 特定の場所に決めるということはまだなされていない。これからの課題になる



剣持 堅吾



市立博物館建設について

問 初めて造る博物館のマスタープランをどう考えるか。

市長 古代吉備文化の中心地であったことを示す文化財や優れた芸術家を輩出したことを示す美術作品を、収集・保管・研究・展示公開を行うことで、歴史や芸術を体感し学べる施設にする。

問 博物館構想について、市長はどのような使命感をもって進めていくつもりか。

市長 先達から受け継いだものを、さらによりよい形で後世に伝えていく、という思いのもと事業を進める。

問 博物館の正式名称は、誰が、どこで、いつ決めるのか。

市長 プロジェクトチームを立ち上げ、その中で意見を聞きながら決めていくことになると思う。まずは展示するもののカテゴリーを決めていかなければならない。何を受け入れ発信するかで名称も決まっていく。
問 プロジェクトチームはいつ立ち上げるのか。またその性格、組織についてどう考えるか。

市長 新庁舎建設後に立ち上げる。内容については、様々な専門的知識を有した方を含む有識者会議になるかと思われる。



令和6年6月定例市議会では、6月20日(木)から6月25日(火)の4日間にわたり、市政に対する一般質問が行われ、13人の議員が諸問題について質問しました。発言順に掲載します。

1番	剣持 堅吾 議員	6 ページ
2番	頓宮美津子 議員	7 ページ
3番	三宅 啓介 議員	7 ページ
4番	山田 雅徳 議員	8 ページ
5番	仁熊 進 議員	8 ページ
6番	萱野 哲也 議員	9 ページ
7番	深見 昌宏 議員	9 ページ
8番	三上 周治 議員	10 ページ
9番	溝手 宣良 議員	10 ページ
10番	岡崎 亨一 議員	11 ページ
11番	山名 正晃 議員	11 ページ
12番	小川 進一 議員	12 ページ
13番	荒木将之介 議員	12 ページ

（一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。）※QRコードを読み取ると各議員の一般質問の録画放送にアクセスできます。通信料は自己負担となりますのでご注意ください。

（一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。）※QRコードを読み取ると各議員の一般質問の録画放送にアクセスできます。通信料は自己負担となりますのでご注意ください。

問 人口増推進の施策についてどのように考えるか



深見昌宏

答 総社市の更なる発展のためにこの施策は非常に重要だと考える



問 国道180号バイパスの沿道開発はどのように考えるか。

市長 市街化調整区域に対して50戸連たん制度で令和5年は186軒建設されたが、この制度の厳格化に伴って本年度は現在までにたったの5軒。国道180号バイパス近辺の調整区域を市街化区域編入を県に申請し、国にも急いでお願いしたいと思う。

問 総社市の古墳の現状と未来展望はどのように考えるか。

市長 総社市には1,900基を超える古墳があり作山古墳や一丁ぐろ古墳を中心とした歴史ある古墳群を文化都市総社として全国発信していかなければならないと思う。

問 スポーツ文化について総社市では子どもから高齢者まで色々なスポーツが行われているがどのように把握しているか。またどのように発信をしているか。

市長 スポーツ協会や総合型スポーツクラブ等に所属している人数が3,500人程度であることは把握しているが、今後いろいろな方面から情報収集をして、総社市のスポーツを武器として情報発信し、人口増に繋げていく政策を進めていきたいと思う。

問 委員会や本会議で一貫性のある答弁はできているのか



萱野哲也

答 様々な誤解を招く答弁があったことを申し訳なく思う



新庁舎建設について

問 近隣住民からの騒音被害の苦情が出ているがどうか。

総務部長 騒音で体調を崩したという相談は受けているが因果関係は証明できていない。

問 総社市は補償していないのか。

総務部長 総社市(公費)としては対応していないが、建設会社と話をして建設会社で対応している。

問 建設会社が自らの建設をスムーズに進めるために対策費として個別補償するのは結構だが、総社市が建設会社に「騒音の対策は何かないか」と投げかけ、建設会社が約5,500万円の契約変更を出してきたのはおかしいと思われても仕方ないと思わないのか。

市長 建設会社と話をしていかなければならない。

問 国民健康保険税は社会保険料に比べ高いと思うが市長の思いはどうか



仁熊進

答 世界に名だたる制度ではあるが大いなる問題であると感じている



国民健康保険税について

問 0歳から中学卒業まで医療費無償化の一方、国保加入者は子どもが生まれたと同時に国保税が上乘せされている。子育て王国としては公平性に欠けるのではないのか。

市長 国保では子どもに対し均等割として保険税が掛かっていることは承知している。国で未就学児は保険税を半額にするなどの動きはあるが、国に対して働きかけていくことが大切だと思う。

加齢性難聴者への補聴器購入補助について
問 前の議会で補助が必要だと思うので補正予算を組んで対応したいと答弁されたが、今議会上程されなかったのはなぜか。

市長 大変申し訳ない。次の議会で提出したいと思う。

問 今議会に間に合わなかったのは担当課の人手不足が理由としてあるのではないのか。

市長 それもあるかもしれない。7月の人事異動で足りないところへは補充をするので、迷惑をかけないようにやっていく。

自転車通学の安全確保について

問 中学生が自転車通学中に車道や歩道を並走して危険だと聞くが学校ではどのような対応をしているか。

教育長 一報をもらった次の日の朝会で全校生徒に注意を促したり、下校時に職員が現場に出て指導を行ったりしている。

問 能登半島への被災地支援をした経験が、本市の危機管理にどう反映されるのか



山田雅徳

答 被災した場合の支援を受ける力(受援力)を高める必要性を改めて感じた



災害に強いまちづくりについて

問 旧耐震基準木造住宅への耐震化支援をS56年6月～H12年5月に建築された新耐震基準木造住宅へも拡充できないか。

市長 まずは旧耐震基準木造住宅への支援を進める。市内の新耐震基準木造住宅(6,652件)に対する支援は状況を見ながら考えたい。

ハラスメント対策について

問 市職員に対するカスタマーハラスメント(カスハラ)対策はどうか。

総務部長 大声でのクレームや暴力行為に対しては、警察OBのコンプライアンス推進監とともに対応している。カスハラには毅然とした態度で組織が一丸となって対応する。

問 職場内でのハラスメント対策や、特別職(市長、副市長、教育長、政策監、議員など)からのハラスメント行為の状況はどうか。

総務部長 ハラスメントのない職場の環境づくりに努め改善を図る。市役所内に相談窓口を設置。ハラスメント講習を実施している。

市長 特別職からのハラスメント行為については今のところ相談の報告がない。

問 全職員を対象に実態調査してはどうか。

市長 ハラスメント行為の相談報告がないので現時点では実態調査をすることはしない。

問 安心して相談できる体制が不十分かもしれない。やはり実態調査をするべきだ。

市長 ご意見を参考に検討したい。

(一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。)*QRコードを読み取ると各議員の一般質問の録画放送にアクセスできます。通信料は自己負担となりますのでご注意ください。

(一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。)*QRコードを読み取ると各議員の一般質問の録画放送にアクセスできます。通信料は自己負担となりますのでご注意ください。

問 維新小学校・幼稚園の跡地を分館機能の移転や防災公園とする考えはないか

答 岡山県森林組合連合会から高梁川流域サテライト施設としたいとの話がある



山名正晃

保育環境について

問 待機児童がいる状況で「こども誰でも通園制度」を令和8年4月から実施することは可能か。また試行的事業実施はどうか。

教育長 待機児童の解消も同時に考えると、今年度は保護者へのニーズ把握を実施し、関係機関とも協議した上で、令和7年度の試行も含めて検討していきたい。

市長 制度には期待はしているが、保育を必要としない、本来であれば家で面倒が見られる子どもが保育所でこの制度を利用することによって「保育所の方が良い」となり「幼稚園に入らない」とならないか心配している。

意見の聴取について

問 幼稚園、小学生、中学生、高校生の「子ども議会」を行なってはどうか。

市長 幼稚園の議会は難しいが、小学校は課外授業として。中学、高校については今までも結果を出しているのが良いと思っている。

教育長 幼稚園の場合は議員や市の職員が出向いて話を聞く。小中高校はグループディスカッションでも良いのではないかとと思う。

問 市民の無作為抽出やオンラインの活用、世代やテーマを決めた、対話を重視したタウンミーティングに取り組んではどうか。

市長 様々な方法で意見を聞く場面を作りたい。どのような方法が良いのかはまた考えていきたい。

問 通学路危険箇所報告書の執行状況はどうか

答 令和5年度の対応済は1件で、報告書としてあがったのは19件



岡崎亨一

教育長 通学路危険箇所報告書が土木担当員の要望書としてあがってきたのは4件で、報告書と要望書の連携が取れていないことが分かった。

問 通学路点検の予算は足りているのか。

教育長 通学路だけでの予算があるわけではないので、足りているかどうかは分からない。

市長 地域道路予算の中で足りるかどうかの状況を見させてほしい。

透析予防のための糖尿病治療中断者受診勧奨事業について

問 市が関わることでできる国民健康保険での糖尿病患者の状況はどうか。

市長 令和5年では686人が糖尿病であり、医療費として約2億5千万円。糖尿病患者のうち63人が透析を受けており、その医療費は約3億4千万円であり、一人当たり約543万円となっている。

問 糖尿病治療中断患者に対する受診勧奨はどうか。

市長 国保データベースを1年に一度活用して、受診勧奨を行っている。吉備医師会にもご協力いただいている。糖尿病から透析に移行された方は3割にものぼっている。健康のため、生活の質を守るためにも今後もデータを活用し、医療費削減にも頑張っていきたい。

問 総社市内の小・中学校のプールの統廃合を考えてはどうか

答 拠点校方式も有り得ると思っている



溝手宣良

地域の抱える草刈り問題について

問 地域が担うか行政が担うかの判断基準策定の進捗状況はどうか。

市長 各地域づくり協議会や土木担当員等にヒアリングを行っているところである。

問 自動草刈り機を購入し地域へ貸し出すとのことだが、管理・保管は誰が担うのか。

市長 管理・保管も市が行う。ファシリティマネジメントについて

問 今後何を創設・建設・廃止・解体し、それらの判断基準は何か。

市長 創設・建設については美術博物館、消防出張所。廃止・解体については山手と清音の出張所の今後の在り方だ。判断基準としては財政状況になる。

問 現庁舎の維持管理はいくら程度か。

総務部長 令和5年度決算見込みで年間約1億7百万円である。

問 建設中の新庁舎移転後はいくら程度か。

総務部長 年間約1億8千万円の見込みだ。

問 節減できる所は節減すべきではないか。

市長 よく考えていく。

問 小・中学校のプールの活用時間はどうか。

教育長 1学年10～15時間程度だ。

問 維持管理経費はどうか。

教育長 年間550万円程度かかっている。

問 プールの統廃合・民間活用はどうか。

市長・教育長 検討していくべきと思う。

問 買い物弱者の支援を自主的に行っている活動に支援ができないか

答 ボランティアによる総社版ライドシェアの対応を実行に変えていく



三上周治

日本一優しい市役所について

問 日本一優しい市役所推進室の設置目的は何か。

市長 優しいを具現化するためには継続的な努力が必要。本当に助けを求めている方々の心に寄り添える職員を育てることを目的としている。

問 日本一優しい市役所推進室は市民生活にどのような影響を及ぼしていくのか。

市長 市民によるパワハラ、抗議、苦情も職員の努力により減ってきたと思うが、明るい気持ちを持った市民と共生社会を築いていく形を作りたい。

買い物弱者について

問 買い物弱者を支援するための具体的な取組はどうか。

市長 雪舟くん、いきいきチケット、タクシー、移動販売も動いている。また、生協コープの活動等の協力を得ながら買い物してもらっている。

問 オンラインショッピングにアクセスできるような支援策は考えられないか。

市長 デジタル化への対応は高齢者の方々を中心に100%ではないので、講座等を行い、市民全体で進めていかなければならない。

（一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。）※QRコードを読み取ると各議員の一般質問の録画放送にアクセスできます。通信料は自己負担となりますのでご注意ください。

（一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。）※QRコードを読み取ると各議員の一般質問の録画放送にアクセスできます。通信料は自己負担となりますのでご注意ください。



小川進一

問 3月末で総社市の病児保育施設はなくなったが状況はどうか

答 現在、1事業者と協議しているので前向きに進めていきたい

問 病児保育は他市町と連携しているが一方通行になっていないか。

市長 早期に解消したい。

問 病児保育は全国の6割が赤字と聞いているが対応はどうか。

市長 今年度、国の基準の見直しがあり、運営がかなり改善されると思う。

問 市独自の補助金は考えられるのか。

市長 運営上の負担が多い場合は考えていきたい。

通学路の安全について

問 ブロック塀・カーブミラーの点検はどうか。

教育長 通学路の安全点検は各学校に依頼している。カーブミラーの修繕が必要なものについては土木担当員要望として地域応援課に、ブロック塀については建築住宅課を通して依頼している。

問 校舎の周りには防犯カメラがあるが、通行量の多い場所への設置はできないか。

教育長 令和5年から県の補助がなくなったため新設はしていないが、考えていきたい。

市長 学校近くの生徒が多く集中する場所や危険箇所をよく精査して、設置を検討していきたい。



荒木将之介

問 賃上げを目的として市内の中小零細企業に支援金を交付する考えはないか

答 それぞれの事業者の様子を詳しく知った上で、状況に応じては考えてみる

問 今年の春闘では賃上げ傾向が見られたが、賃上げ率は大手企業5.58%に対し、従業員20人以下の企業では3.34%にとどまっており大きな差がある。総社市には大企業・中小企業、特に従業員20人以下の小規模事業所はいくつあるか。

市長 令和3年の経済センサスの活動調査によると、市内の事業所数は2,243、うち従業員数100人以上の事業所は28、20人未満の事業所は1,982で全体の88.36%だ。

問 中小企業は大企業に比べ余力がなく、賃上げしづらい状況にあるが、人材確保のために過度の賃上げを行う企業もある。賃上げできずに人材が確保できない、また過度の賃上げにより企業が疲弊し倒産すると、総社市にとってどのような損失が考えられるか。

市長 法人税・法人市民税・固定資産税の減少、倒産があれば関連企業や取引先への影響、地域経済全体が冷え込んでくる。

問 賃上げが実行されないと、人材流出・人口流出も考えられる。国や県の助成は直接賃上げに対するものではなく、資金繰りに困っている企業では手が出しづらいものが多い。人材確保、業績アップ、賃金上昇、結果として人口増、税収アップという好循環のための先行投資として、賃上げを目的とした支援金を交付する考えはないか。

市長 状況に応じては考える。

総務生活委員会

《6月定例会》

当委員会で審査した案件は、6月定例会では議案9件であり、議案第49号「令和6年度総社市一般会計補正予算(第2号)」は一部修正することに決定しました。他の議案は、原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

●財産の取得について(議案第46号)

問 今回取得する車両は、他の自治体等で大災害が発生した場合には、総務省消防庁からの支援要請等を受け出動するようなことがあるか。

答 当該車両は緊急消防援助隊に登録し、有事の際等要請があれば出動するようになる。

●令和6年度総社市一般会計補正予算(第2号)(議案第49号)(所管部分)

問 地域交通対策経費のライドシェアについて、予算の積算根拠はどうか。

答 ドライブレコーダー等については、1地区最大3台で、7地区を想定して予算計上している。

問 ライドシェアの対象7地区については具体的にどこか。また、こういった支援を行うのか。

答 地域の買い物支援について、ボランティアで移動支援をしてくださっている地域の方にに対し支援をすることとしており、現在は三須の桃山団地、富原、池田、総社北の地域であり、福谷が実施を検討中である。以上5地区について現在把握しており、今後PRしていくことで、計7地区としている。

問 新庁舎建設事業の看板等

設置委託料については、市の施策をPRするのであれば、当初予算でも検討できたはずだが、なぜこのタイミングになってしまったのか。当初予算で計画的に考えることはできなかつたのか。

答 当初予算の査定後、どうしてもそうじゃ吉備路マラソンの写真展等をやりたいという担当課からの要望があり実施したところ、好評であったため、こういったことを続けたいかなければいけないと思いい、このたびの補正予算で提案している。

◎質疑を終結した後、三宅委員から「新庁舎建設事業の看板等設置委託料は、市の重要施策や魅力を発信しようと考えているのであれば、補正予算ではなく、当初予算で計画的に事業提案すべきである」と、また5か月程度の期間の中で2回掲示物を張替えることにに対し160万円の予算を計上することが、費用に対す

調査事項

・地域コミュニティの活性化について

報告事項

・空き家対策について
・地域公共交通について

文教福祉委員会

《6月定例会》

当委員会で審査した案件は、6月定例会では議案7件、陳情1件であり、議案はすべて原案どおり可決しました。陳情1件は趣旨採択とすべきであると決定しました。

主な内容は次のとおりです。
●令和6年度総社市一般会計補正予算(第1号)(議案第42号)(所管部分)
問 委託料のうち事務補助職員派遣委託料について、期間をどれくらいと見込んでいますか。
答 コールセンターを開設し、市民からの問い合わせに対応することとしている。期間は6月から11月末までを見込んでいます。

●総社市体育施設条例の一部改正について(議案第47号)
問 体育施設使用料が概ね50%の値上げになるが、その根拠は何か。
答 消費税増税以外、約15年間使用料は据え置いている。この間、公共工事の労務単価の平均値は約1.6倍、最低賃金は約1.4倍上昇している。またここ数年の物価上昇により、増大する維持管理経費の一部を施設利用者にご負担いただくことで、安定的な維持管理

●令和6年度総社市一般会計補正予算(第2号)(議案第49号)(所管部分)
問 新型コロナウイルスのワクチン接種のスケジュールはどうか。また接種率の見込みの根拠は何か。
答 接種のスケジュールは、現在国の案では10月1日開始、終期は各自治体の判断で設定と示されている。接種率は70%と見込んでおり、これは高齢者のインフルエンザ予防接種率が大体60%程度であることを参考とし、少し多めに見込んだものである。

●令和6年度総社市国民健康
問 きびじアリーナの照明のLED化及び床の修繕により、施設が使用できない期間はどれくらいか。
答 LED化、床の修繕を同時に行うことから、施設を使用できなくなる期間は令和7年4月、5月の2か月と想定している。

●令和6年度総社市国民健康
問 きびじアリーナの照明のLED化及び床の修繕により、施設が使用できない期間はどれくらいか。
答 LED化、床の修繕を同時に行うことから、施設を使用できなくなる期間は令和7年4月、5月の2か月と想定している。

修理は、自治会で行っていたのか。
答 自治会での改修については、簡易なものであるが定期的にしてきたと聞いている。

●今回のように、民間事業に公的な投資をしたケースは過去にもあったか。
答 西坂台がそれに該当する。

●令和6年度総社市水道事業会計補正予算(第1号)(議案第52号)
問 水道管の老朽化が進んでいるが、漏水は年間何件あるか。
答 令和5年度は約350件あった。大きな漏水事故はなく、小規模のものが多いため修繕で対応できている。

●早めに漏水調査をしたり、改良工事を行ったほうがよい地域はあるか。
答 泉地区、久代地区、新本地区が挙げられる。今回の槇谷地区は、漏水の件数はそれほど多くないものの、大きな事故につながりかねない漏水

6月定例会市議会閉会後に令和6年度の表彰状伝達式が行われました。表彰種別と氏名は以下のとおりです。

全国市議会議長会表彰

Table with 3 columns: 表彰種別, 氏名, 年齢/経歴. Includes 特別表彰(加藤保博) and 普通表彰(村木理英, 高谷幸男, etc.).

全国市議会議長会感謝状

Table with 2 columns: 委員名, 氏名. Includes 産業経済委員会委員(村木理英, 深見昌宏).

中国市議会議長会表彰

Table with 3 columns: 表彰種別, 氏名, 年齢/経歴. Includes 特別表彰(山口久子) and 普通表彰(村木理英, 山口久子).



●古墳の現状について(一丁 丸古墳群)
◆5月定例会委員会で所管事務調査を行った案件は次のとおりです。
調査事項
●古墳の現状について(一丁 丸古墳群)
であるため、優先順位を上げ、前倒しで老朽管改良工事を実施する。

保険特別会計補正予算(第1号)(議案第50号)

問 保険証の1斉更新と送付は国民健康保険の事業であるが、国の事業である確認通知を同封するため予算に不足が生じるのに、国からの財源はないのか。
答 厚生労働省から送付依頼があったものであるが、本市が国民健康保険の保険者として、被保険者の加入者情報とマイナンバーの紐づけ状況をしつかり確認していくため実施するものである。

◆5月定例会委員会で所管事務調査を行った案件は次のとおりです。
調査事項
●病院施設整備補助金の交付を受けた長野病院の運営状況について
●地域子育て支援拠点事業について
●放課後児童クラブについて

●放課後児童クラブについて
●地域子育て支援拠点事業について
●放課後児童クラブについて

●放課後児童クラブについて
●地域子育て支援拠点事業について
●放課後児童クラブについて

令和5年度政務活動費収支報告書集計表

Large table with 13 columns: 議員氏名, 交付額, 調査研究費, 研修費, 広報費, 広聴費, 要請・陳情活動費, 会議費, 資料作成費, 資料購入費, 人件費, 事務所費, 合計. Lists all council members and their expenses.

※合計金額が交付額を超える部分は自己負担とし、合計金額が交付額に満たない部分は返還しています。

産業建設委員会

《6月定例会》

●令和6年度総社市一般会計補正予算(第2号)(議案第49号)(所管部分)
問 あおいハイツができてから現在までに、自治会が所有する合併処理浄化槽の改修や

●令和6年度総社市一般会計補正予算(第2号)(議案第49号)(所管部分)
問 あおいハイツができてから現在までに、自治会が所有する合併処理浄化槽の改修や

ようこそ総社へ ～議会行政視察受入状況～



総社市は行政視察を全国から受け入れています。令和5年6月から令和6年5月末までの1年間で38の自治体が総社市の施策を視察に訪れました。

特に多いのが障がい者千五百人雇用やひきこもり支援事業で、注目度や問題意識の高さがうかがえます。

これらは社会全般が抱える問題で、今後も総社市が先進地として積極的に取り組むべき事業だと言えます。

このように視察受入で改めて問題に気付かされることも少なくはありません。議会は今後もこうした施策の執行状況をしっかりと注視していきます。

自治体名	視察内容	人数
岡山県真庭市	障がい者千五百人雇用	4名(議員有志)
静岡県伊豆の国市	ごみ減量化対策の取組・災害時のペット同行避難所・障がい者千五百人雇用	4名(議員有志)
福岡県宗像市	障がい者千五百人雇用	7名
北海道札幌市	誰もが行きたくなる学校づくり(不登校対策)	7名
埼玉県新座市	障がい者千五百人雇用	11名
東京都板橋区	ひきこもり支援事業	11名
京都府綾部市	誰もが行きたくなる学校づくり入門	10名
熊本県山鹿市	障がい者千五百人雇用	8名
静岡県磐田市	障がい者千五百人雇用	11名
宮城県	障がい者千五百人雇用	9名
神奈川県	障がい者千五百人雇用	15名
大阪府四条畷市	ひきこもり支援事業	7名
愛知県犬山市	多文化共生事業(総社市外国人防災リーダー養成研修)	7名
岡山県奈義町	障がい者千五百人雇用	13名
山口県防府市	ひきこもり支援事業	11名
兵庫県丹波市	障がい者千五百人雇用	12名
群馬県安中市	ヤングケアラー支援	8名
新潟県糸魚川市	ひきこもり支援事業	3名(議員有志)
岡山県早島町	歩得商品券事業・議会運営	9名
東京都調布市	ひきこもり支援事業	9名
愛知県豊明市	障がい者千五百人雇用	7名
和歌山県海南市	障がい者千五百人雇用	8名
長野県茅野市	地域包括ケアの取組(介護予防の取組)	8名
徳島県阿波市	障がい者千五百人雇用	6名
富山県砺波市	教育特区(英語特区)・地域づくり自由交付金制度	7名
熊本県益城町	災害(被災地)支援の取組	19名
京都府木津川市	過疎化対策とグローバル人材育成	8名
長野県駒ケ根市	ひきこもり支援事業	3名(会派)
高知県香南市	障がい者千五百人雇用	9名
東京都稲城市	ひきこもり支援事業	9名
栃木県那須塩原市	ひきこもり支援事業	5名(会派)
福井県鯖江市	障がい者千五百人雇用・ひきこもり支援事業	6名(会派)
東京都日野市	ひきこもり支援事業	2名(会派)
鳥取県八頭町	ひきこもり支援事業・障がい者千五百人雇用	7名
埼玉県入間市	スマホ市役所	10名
北海道	多文化共生事業	4名(会派)
北海道苫小牧市	障がい者千五百人雇用	4名(会派)
北海道美幌町	障がい者千五百人雇用	8名

編集後記

平成30年7月豪雨災害から6年が過ぎました。元旦には令和6年能登半島地震が発生し、甚大な被害が出る災害が日本各地で続いています。災害の記憶を風化させず防災の備えをしっかりとしましょう。

今年の春は寒暖差が激しかったですが、夏も「猛暑」の予想です。水分補給をしっかり行い、電気代高騰も気になるところではありますが、エアコン、扇風機をつけて体温調節にも気をつけましょう。

また、大雨の予想も出ていますので引き続き日々の備えをお願いします。

(太田善介)

◆ 広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

- 委員長 高谷 幸男
- 副委員長 荒木将之介
- 委員 山名 正晃
- 委員 太田 善介
- 委員 森安 健一
- 委員 仁熊 進
- 委員 岡崎 亨一

